

要緊急安全確認大規模建築物における 耐震診断結果の公表

■耐震化対応中建築物

※令和4年度のアンケート等を基に作成しております。

No	建築物の名称	建築物の位置	主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
46	旧北九州市立八幡病院 西棟	北九州市八幡東区 西本町四丁目51-1	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1997年版)鉄骨が非充腹材の場合	【RC部分】 $I_s/I_{so}=0.59$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.43$ 【SRC部分】 $I_s/I_{so}=1.06$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.78$	建替え	H30.12.25建替え済み【既存建築物解体予定】	
47	新小倉病院 本館・病棟	北九州市小倉北区 金田一丁目361番地10先	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【本館】 $I_s/I_{so}=1.06$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.53$	建替え 又は 耐震改修	【着工予定時期】 令和7年2月	
					【病棟】 $I_s/I_{so}=0.83$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.48$			
48	日明病院	北九州市小倉北区 日明三丁目1873番地1、1874番地、1875番地1、1879番地1、1880番地2、1889番地1、1890番地、1890番地2、1893番地1、1893番地3、1893番地4	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【中央-1棟】 $I_s/I_{so}=0.50$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.37$	建替え	【完了予定時期】 令和7年3月 令和6年末既存建物解体完了予定	地盤指標G=1.1 用途指標U=1.25として診断
					【中央-2棟】 $I_s/I_{so}=0.56$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.35$			
					【東棟(1~3階)】 $I_s/I_{so}=0.68$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.63$			
					【東棟(4階)】 $I_s=0.10$ 、 q 値=0.24			
				【西棟】 $I_s/I_{so}=0.43$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$ 【浴室】 $I_s/I_{so}=2.54$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=1.16$			地盤指標G=1.1 用途指標U=1.25として診断	
50	社会医療法人製鉄記念八幡病院 管理棟・外来棟	北九州市八幡東区 春の町一丁目17番地1	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)鉄骨が非充腹材の場合	【管理棟】 $I_s/I_{so}=0.51$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.21$	建替え 又は 耐震改修	未定	
					【外来棟】 $I_s/I_{so}=0.75$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.29$			
					【渡り廊下-1】 $I_s/I_{so}=1.55$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.58$			
					【渡り廊下-2】 $I_s/I_{so}=2.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.80$			

51	済生会八幡総合病院 西棟	北九州市八幡東区 春の町五丁目 969番地1	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【西棟北】 $I_s/I_{so}=0.31$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.20$ 【西棟南】 $I_s/I_{so}=0.56$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.29$	移転	令和6年8月頃	
57	(株)井筒屋 本店 本館	北九州市小倉北区 船場町28・33・48・ 49・51・52・53・125	百貨店	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1997年版)	【本館・北側】 改修工事中 【本館・南側】 改修工事中	耐震改修	改修完了 時期未定	
59	メイト黒崎 店舗棟・駐車場棟	北九州市八幡西区 藤田三丁目 126番地、 黒崎一丁目55番地	百貨店	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)鉄骨が充腹材の場合	【店舗棟】 $I_s/I_{so}=0.56$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.22$ 【駐車場棟】 $I_s/I_{so}=0.50$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.14$		未定	用途廃止済み
63	松柏園ホテル	北九州市小倉北区 大字富野465-2他	ホテル	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.31$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.65$		未定	
64	ホテルクラウンヒルズ小倉 (旧:小倉東急イン)	北九州市小倉北区 紺屋町147番地3、14 7番地1、147番地2、1 47番地7、147番地8	ホテル	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)鉄骨が充腹材及び非充腹材の場合	$I_s/I_{so}=0.67$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.25$		未定	
68	株式会社 日立金属若松 鋳鋼工場	北九州市若松区北浜1 49-1~3、150-2、 149-4、150-1・6	危険物 貯蔵場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s=0.29$ 、 q 値=0.68	耐震改修	【着工予定時期】 令和6年1月	
70	NSSC 厚板工場庄延棟	北九州市八幡東区 大字前田2145-5他	危険物 貯蔵場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s=0.04$ 、 q 値=0.15	耐震改修	【着工予定時期】 令和5年 【完了予定時期】 令和9年	
71	NSSC 厚板工場精整棟	北九州市八幡東区 大字前田2145-5他	危険物 貯蔵場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s=0.07$ 、 q 値=0.27	耐震改修	未定	
74	南国ビル	北九州市小倉北区 鍛冶町一丁目64-1	飲食店	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	【本体】 $I_s/I_{so}=0.48$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$ 【エレベーター機械室】 $I_s=0.41$ 、 q 値=1.68		未定	

■学校(小学校、中学校、特別支援学校)

No	建築物の名称	建築物の位置	主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
1	北九州市立小森江東小学校 管理特別教室棟	北九州市門司区 二タ松町412	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.05$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.50$			耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
2	北九州市立大里東小学校 教室棟・管理特別教室棟	北九州市門司区 中二十町7-1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【教室棟16-1】 $I_s/I_{so}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.61$			耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
					【教室棟16-2,-3】 $I_s/I_{so}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.58$			
					【管理特別教室棟】 $I_s/I_{so}=1.18$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.45$			
3	北九州市立大積小学校 管理特別教室棟	北九州市門司区 大字大積974-1 他3筆	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.63$			耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
4	北九州市立萩ヶ丘小学校 管理教室棟・管理特別教室棟	北九州市門司区 寺内2-7-1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.57$			耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
5	北九州市立足立小学校 特別教室棟	北九州市小倉北区 宇佐町1-181 他4筆	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.18$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.67$			耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
6	北九州市立貴船小学校 管理棟・特別教室棟・教室棟	北九州市小倉北区 白銀二丁目4-1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.62$			耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
7	北九州市立到津小学校 管理特別教室棟・特別教室棟	北九州市小倉北区 上到津1-1116 -1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.59$			耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
8	北九州市立南小倉小学校 管理教室棟・管理特別教室棟	北九州市小倉北区 新高田1-1386	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.58$			耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
9	北九州市立志井小学校 管理特別教室棟	北九州市小倉南区 大字志井331 他2筆	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.38$			耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
10	北九州市立横代小学校 教室棟	北九州市小倉南区 横代南町2-1433 他4筆	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.59$			耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断

11	北九州市立市丸小学校 特別教室棟・管理教室棟・ 管理特別教室棟	北九州市小倉南区 大字市丸472-2 他5筆	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.60$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
12	北九州市立広徳小学校 管理特別教室棟	北九州市小倉南区 南方4-1-101	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【管理特別教室棟1-4】 $I_s/I_{so}=4.68$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=2.62$ 【管理特別教室棟】 $I_s/I_{so}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.58$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
13	北九州市立曾根東小学校 管理特別教室棟	北九州市小倉南区 中曾根東3-1592	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【管理特別教室棟A】 $I_s/I_{so}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.53$ 【管理特別教室棟B】 $I_s/I_{so}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.48$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
14	北九州市立二島小学校 教室棟・管理特別教室棟・ 特別教室棟	北九州市若松区 東二島5-1540 -1他3筆	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【教室棟・管理特別教室棟】 $I_s/I_{so}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.61$ 【特別教室棟】 $I_s/I_{so}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.57$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
15	北九州市立黒畑小学校 管理教室棟・特別教室棟	北九州市八幡西区 西鳴水2-96 他1筆	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【管理教室棟・特別教室棟(1棟)】 $I_s/I_{so}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.50$ 【特別教室棟B(2棟)】 $I_s/I_{so}=1.05$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.61$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
16	北九州市立熊西小学校 管理教室棟	北九州市八幡西区 西曲里町11	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.59$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
17	北九州市立萩原小学校 管理特別教室棟	北九州市八幡西区 萩原3-5-1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.05$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.61$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
18	北九州市立本城小学校 管理特別教室棟	北九州市八幡西区 本城1-1805-1 他1筆	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.59$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
19	北九州市立青山小学校 管理特別教室棟	北九州市八幡西区 青山1-7-2	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.64$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
20	北九州市立八児小学校 管理教室棟・管理特別教室棟	北九州市八幡西区 町上津役西4- 2026-1他6筆	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.39$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
21	北九州市立中尾小学校 管理特別教室棟	北九州市八幡西区 下上津役1-6 -101	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.60$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断

22	北九州市立八枝小学校 管理特別教室棟	北九州市八幡西区 八枝4-5-102	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.02, C_{TU} \cdot S_D=0.58$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
23	北九州市立中原小学校 教室棟・管理教室棟	北九州市戸畑区 中原西3-1-1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01, C_{TU} \cdot S_D=0.54$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
24	明治学園 小学校校舎棟・小学校職員棟	北九州市戸畑区 仙水町5番1号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【小学校校舎棟】 $I_s/I_{so}=1.00, C_{TU} \cdot S_D=0.73$ 【小学校職員棟】 $I_s/I_{so}=1.00, C_{TU} \cdot S_D=0.73$		地域指標Z=1.0 耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
25	北九州市立戸ノ上中学校 教室棟	北九州市門司区 寺内4-5849-3他3筆	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【教室棟2、12-1】 $I_s/I_{so}=1.04, C_{TU} \cdot S_D=0.61$ 【教室棟12-2】 $I_s/I_{so}=1.12, C_{TU} \cdot S_D=0.66$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
26	北九州市立足立中学校 管理特別教室棟・管理棟	北九州市小倉北区 萩崎町1062-8他2筆	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01, C_{TU} \cdot S_D=0.51$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
27	北九州市立霧丘中学校 教室棟	北九州市小倉北区 黒原3-1004-1他1筆	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.04, C_{TU} \cdot S_D=0.40$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
28	北九州市立企救中学校 管理特別教室棟	北九州市小倉南区 南若園町292-1	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01, C_{TU} \cdot S_D=0.59$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
29	北九州市立企救中学校 教室棟	北九州市小倉南区 南若園町292-1他1筆	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.05, C_{TU} \cdot S_D=0.62$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
30	北九州市立志徳中学校 管理特別教室棟	北九州市小倉南区 企救丘4-885-1他2筆	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【管理特別教室棟1-1,-2,-3,-4】 $I_s/I_{so}=1.02, C_{TU} \cdot S_D=0.60$ 【管理特別教室棟1-5】 $I_s/I_{so}=1.00, C_{TU} \cdot S_D=0.58$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
31	北九州市立横代中学校 管理教室棟	北九州市小倉南区 横代北町3-1115他3筆	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01, C_{TU} \cdot S_D=0.59$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
32	北九州市立向洋中学校 管理特別教室棟	北九州市若松区 小石本村町19-12他2筆	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.18, C_{TU} \cdot S_D=0.31$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
33	北九州市立槻田中学校 管理教室棟	北九州市八幡東区 宮の町1-1060-3	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.01, C_{TU} \cdot S_D=0.39$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
34	北九州市立大蔵中学校 管理特別教育棟	北九州市八幡東区 大蔵1-892-1他3筆	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.00, C_{TU} \cdot S_D=0.60$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断

35	北九州市立永犬丸中学校 管理特別教室棟	北九州市八幡西区 永犬丸4-5-101	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07, C_{TU} \cdot S_D=0.62$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
36	北九州市立大谷中学校 教室棟・管理特別教室棟	北九州市戸畑区 東大谷1-10-1	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【教室棟】 $I_s/I_{s0}=1.04, C_{TU} \cdot S_D=0.59$ 【管理特別教室棟】 $I_s/I_{s0}=1.15, C_{TU} \cdot S_D=0.69$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
37	西南女学院中学校校舎	北九州市小倉北区 上到津1087番地 4、1115番地1	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【西側校舎】 $I_s/I_{s0}=1.00, C_{TU} \cdot S_D=0.57$ 【東側校舎】 $I_s/I_{s0}=1.11, C_{TU} \cdot S_D=0.63$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
38	明治学園 中学女子棟・講堂棟・ 中学男子高校女子A棟・ 中高図書館	北九州市戸畑区 仙水町5番1号	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【中学女子棟】 $I_s/I_{s0}=1.02, C_{TU} \cdot S_D=0.74$ 【講堂棟】 $I_s/I_{s0}=1.00, C_{TU} \cdot S_D=0.30$ 【中学男子・高校女子A棟】 $I_s/I_{s0}=1.00, C_{TU} \cdot S_D=0.72$ 【中高図書館】 $I_s/I_{s0}=1.21, C_{TU} \cdot S_D=0.40$		地域指標 $Z=1.0$ 、 耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
39	北九州市立 八幡特別支援学校 管理棟・特別教室棟	北九州市八幡西区 鷹の巣3-7-1	特別支援学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【特別教室棟】 $I_s/I_{s0}=1.14, C_{TU} \cdot S_D=0.67$ 【管理棟】 $I_s/I_{s0}=1.21, C_{TU} \cdot S_D=0.71$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
40	北九州市立 小倉北特別支援学校 管理特別教室棟	北九州市小倉北区 下到津4-19-1	特別支援学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00, C_{TU} \cdot S_D=0.58$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
41	北九州市立 小倉総合特別支援学校 管理教室棟・管理特別教室棟	北九州市小倉南区 春ヶ丘770-45	特別支援学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.08, C_{TU} \cdot S_D=0.63$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断
42	福岡県立 北九州視覚特別支援学校	北九州市八幡東区高見 五丁目1389-7他	特別支援学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	【第一校舎】 $I_s/I_{s0}=1.15, C_T \cdot S_D=0.30$ 【第二校舎】 $I_s/I_{s0}=1.07, C_T \cdot S_D=0.52$ 【第三校舎】 $I_s/I_{s0}=1.11, C_T \cdot S_D=0.38$ 【女子寄宿舎】 $I_s/I_{s0}=1.20, C_T \cdot S_D=0.30$ 【男子寄宿舎】 $I_s/I_{s0}=1.41, C_T \cdot S_D=0.39$		耐震判定基本指標 $E_s=0.7$ として診断

43	福岡県立 小倉聴覚特別支援学校	北九州市小倉北区 三郎丸2-115 -35	特別支 援学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	【第一校舎】 Is/Iso=1.68、 $C_T \cdot S_D=0.47$	/	耐震判定基本指標 Es=0.7として診断
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	【第二校舎】 Is/Iso=1.18、 $C_T \cdot S_D=0.35$		
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	【第三校舎】 Is/Iso=1.03、 $C_T \cdot S_D=0.33$		
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	【第四校舎】 Is/Iso=1.31、 $C_T \cdot S_D=0.38$		
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【渡り廊下】 Is/Iso=1.08、 $C_{TU} \cdot S_D=0.32$		

■幼稚園

No	建築物の名称	建築物の位置	主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
44	学校法人豊国学園 門司瞳幼稚園	北九州市門司区 柳町四丁目5417番 他5筆	幼稚園	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	Is/Iso=1.00、 $C_{TU} \cdot S_D=0.51$	/		

■体育館

No	建築物の名称	建築物の位置	主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
45	総合体育館	北九州市八幡東区 八王寺町1749-2、 1985-1、1991-2、 2002、2010-1	体育館	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	【主体育館】Is/Iso=1.01	/		用途指標U=1.25 耐震判定基本指標 Es=0.8として診断
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【小体育館】 Is/Iso=1.32、 $C_{TU} \cdot S_D=0.79$			耐震判定基本指標 Es=0.7として診断

■病院

No	建築物の名称	建築物の位置	主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
46	旧北九州市立八幡病院 西棟	北九州市八幡東区 西本町四丁目51-1	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1997年版)鉄骨が非充腹材の場合	【RC部分】 Is/Iso=0.59、C _{TU} ・S _D =0.43 【SRC部分】 Is/Iso=1.06、C _{TU} ・S _D =0.78	建替え	H30.12.25建替え済み【既存建物解体予定】	
47	新小倉病院 本館・病棟	北九州市小倉北区 金田一丁目361番地10先	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【本館】Is/Iso=1.06、C _{TU} ・S _D =0.53 【病棟】Is/Iso=0.83、C _{TU} ・S _D =0.48	建替え 又は 耐震改修	【着工予定時期】 令和7年2月	
48	日明病院	北九州市小倉北区 日明三丁目1873番地1、1874番地、1875番地1、1879番地1、1880番地2、1889番地1、1890番地、1890番地2、1893番地1、1893番地3、1893番地4	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【中央-1棟】 Is/Iso=0.50、C _{TU} ・S _D =0.37 【中央-2棟】 Is/Iso=0.56、C _{TU} ・S _D =0.35 【東棟(1~3階)】 Is/Iso=0.68、C _{TU} ・S _D =0.63 【東棟(4階)】 Is=0.10、q値=0.24 【西棟】 Is/Iso=0.43、C _{TU} ・S _D =0.30 【浴室】 Is/Iso=2.54、C _{TU} ・S _D =1.16	建替え	【完了予定時期】 令和7年3月 令和6年末既存建物解体完了予定	地盤指標G=1.1 用途指標U=1.25として診断 地盤指標G=1.1 用途指標U=1.25として診断
49	特定医療法人北九州病院 北九州八幡東病院	北九州市八幡東区 西本町二丁目10-1他	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」	【A棟】Is/Iso=1.01、C _{TU} ・S _D =0.52 【B棟】Is/Iso=1.03、C _{TU} ・S _D =0.52			
50	社会医療法人製鉄記念八幡病院 管理棟・外来棟	北九州市八幡東区 春の町一丁目17番地1	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)鉄骨が非充腹材の場合	【管理棟】 Is/Iso=0.51、C _{TU} ・S _D =0.21 【外来棟】 Is/Iso=0.75、C _{TU} ・S _D =0.29 【渡り廊下-1】 Is/Iso=1.55、C _{TU} ・S _D =0.58 【渡り廊下-2】 Is/Iso=2.01、C _{TU} ・S _D =0.80	建替え 又は 耐震改修	未定	

51	済生会八幡総合病院 西棟	北九州市八幡東区 春の町五丁目 969番地1	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【西棟北】 $I_s/I_{so}=0.31$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.20$ 【西棟南】 $I_s/I_{so}=0.56$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.29$	移転	令和6年8月頃	
52	産業医科大学病院	北九州市八幡西区 医生ヶ丘1番1号	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1997年版)鉄骨が充腹材の場合 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	【SRC部分】 $I_s/I_{so}=0.55$ 、 $C_T \cdot S_D=0.25$ 【RC北側部分】 $I_s/I_{so}=0.75$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.49$ 【RC南側部分】 $I_s/I_{so}=0.45$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.29$	/		用途指標U=1.25として診断 令和3年度末耐震工事完了

■観覧場

No	建築物の名称	建築物の位置	主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
53	若松競艇場東スタンド棟	北九州市若松区 赤岩町11-1	観覧場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.50$	/		

■集会場

No	建築物の名称	建築物の位置	主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
54	レインボープラザ	北九州市八幡東区 中央二丁目30-1	集会場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1997年版)鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{so}=1.71$ 、 $C_T \cdot S_D=0.86$	/		

■百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗

No	建築物の名称	建築物の位置	主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
55	丸和門司店	北九州市門司区柳町二丁目5番地1	店舗	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	【本館】 $I_s/I_{so}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.55$ 【別館】 $I_s=0.61$ 、 q 値=2.47			
56	KMMビル	北九州市小倉北区浅野二丁目2番1-1	店舗	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1983年版)	$I_s/I_{so}=1.31$			集会所、診療所、飲食店、理髪店部分有り
57	(株)井筒屋 本店 本館	北九州市小倉北区船場町28・33・48・49・51・52・53・125	百貨店	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1997年版)	【本館・北側】 改修工事中 【本館・南側】 改修工事中	耐震改修	改修完了時期未定	
58	イオン城野ビル	北九州市小倉南区富士見一丁目810番地1	店舗	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=0.58$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=3.0$	除却	令和4年に解体済み	解体済みのため、欠番
59	メイト黒崎 店舗棟・駐車場棟	北九州市八幡西区藤田三丁目126番地、黒崎一丁目55番地	百貨店	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)鉄骨が充腹材の場合	【店舗棟】 $I_s/I_{so}=0.56$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.22$ 【駐車場棟】 $I_s/I_{so}=0.50$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.14$		未定	

■ホテル

No	建築物の名称	建築物の位置	主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
60	アルモニーサンク北九州ソレイユホール	北九州市小倉北区大手町3-1	ホテル	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1997年版)鉄骨が充腹材の場合 建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和25年法律第201号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあつては、地震に係る部分に限る。))に限る。)に適合するものであることを確認する方法	【ホール棟】 $I_s/I_{so}=1.56$ 、 $C_T \cdot S_D=0.62$ 【クラブ棟】確認できる			集会場部分有り
61	北九州勤労総合福祉センター(北九州ハイツ)	北九州市八幡西区的場町494番地1、323番地1、490番地8	ホテル	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【本館】 $I_s/I_{so}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.50$ 【倉庫】 $I_s=3.20$ 、 q 値=5.09 【結婚相談所】 $I_s/I_{so}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.34$			
62	小倉ベイホテル第一	北九州市小倉北区浅野二丁目2-250	ホテル	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	【ホテル棟】 $I_s=0.38$ 、 q 値=1.14 【駐車場棟】 $I_s=0.19$ 、 q 値=0.74	除却	令和4年に解体済み	解体済みのため、欠番
63	松柏園ホテル	北九州市小倉北区大字富野465-2他	ホテル	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.31$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.65$		未定	
64	ホテルクラウンヒルズ小倉(旧:小倉東急イン)	北九州市小倉北区紺屋町147番地3、147番地1、147番地2、147番地7、147番地8	ホテル	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)鉄骨が充腹材及び非充腹材の場合	$I_s/I_{so}=0.67$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.25$		未定	
73	アートホテル小倉ニュータガワ	北九州市小倉北区古船場町9-1他	ホテル	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)鉄骨が充腹材の場合 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.06$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.41$			

■飲食店

No	建築物の名称	建築物の位置	主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
74	南国ビル	北九州市小倉北区鍛冶町一丁目64-1	飲食店	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【本体】 $I_s/I_{so}=0.48$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	未定		
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	【エレベーター機械室】 $I_s=0.41$ 、 q 値=1.68			

■美術館

No	建築物の名称	建築物の位置	主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
65	北九州市立美術館 本館	北九州市戸畑区西鞆ヶ谷町65-2外	美術館	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	【ゾーン1】 $I_s/I_{so}=1.24$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.75$	/		用途指標 $U=1.25$ として診断
					【ゾーン2】 $I_s/I_{so}=1.34$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.85$			
					【ゾーン3】 $I_s/I_{so}=2.30$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=1.44$			
					【ゾーン4】 $I_s/I_{so}=1.64$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=1.01$			
					【ゾーン5】 $I_s/I_{so}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.31$			
				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	【ゾーン6】 $I_s=0.91$ 、 q 値=1.52			

■自動車の駐車のための施設

No	建築物の名称	建築物の位置	主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
66	市営天神島駐車場	北九州市小倉北区古船場町1-5	駐車場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s=0.74$ 、 q 値=1.02			

■危険物の貯蔵場

No	建築物の名称	建築物の位置	主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果	耐震改修等の予定		備考
						内容	実施時期	
67	古河電工産業電線株式会社 九州工場 本工場	北九州市門司区 新門司1-8	危険物 貯蔵場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s=0.61$ 、 q 値=1.01			
68	株式会社 日立金属若松 鋳鋼工場	北九州市若松区北浜1 49-1~3、150-2、 149-4、150-1・6	危険物 貯蔵場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s=0.29$ 、 q 値=0.68	耐震 改修	【着工予定時期】 令和6年1月	
69	FCC・NS棟	北九州市若松区 北湊町13-2	危険物 貯蔵場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	【本体棟】 $I_s/I_{so}=0.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.02$ 【別棟】 $I_s=0.32$ 、 q 値=1.09	耐震 改修	時期検討中	政令で定める数量以上の危険物を貯蔵しなくなったため、欠番
70	NSSC 厚板工場圧延棟	北九州市八幡東区 大字前田2145-5他	危険物 貯蔵場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s=0.04$ 、 q 値=0.15	耐震 改修	【着工予定時期】 令和5年 【完了予定時期】 令和9年	
71	NSSC 厚板工場精整棟	北九州市八幡東区 大字前田2145-5他	危険物 貯蔵場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s=0.07$ 、 q 値=0.27	耐震 改修	未定	
72	九州製鐵所 軌条工場	北九州市八幡東区 大字尾倉1055-1	危険物 貯蔵場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	【ブロック1】 改修工事中 【ブロック2】 改修工事中 【ブロック3】 改修工事中 【ブロック4】 改修工事中 【ブロック5】 $I_s=0.85$ 、 q 値=1.90			令和4年度末耐震工事完了